



観光する 美術

和歌山から
培
まる
旅

2014年
11月1日[土]~
12月7日[日]



ぶらり、出かけてみませんか？

前田 藤四郎 《『新日本百景』35 白濱(和歌山縣)》1940(昭和15) 木版、紙

和歌山県立近代美術館

〒640-8137 和歌山市吹上 1-4-14

TEL 073-436-8690 FAX 073-436-1337

E-MAIL moma_w@future.ocn.ne.jp WEB <http://www.momaw.jp/>

和歌山から始まる旅 観光する美術

2014年11月1日(土)～12月7日(日)

ぶらり、出かけてみませんか？

旅——和歌山は熊野詣の巡礼地でもあり、歴史的にも旅と関わりの深い土地です。山深い自然を背にしたこの土地は、非日常の時間や空間、さらには畏れにも近い存在と常に隣り合わせでした。道路や交通機関、宿泊施設が整えられた現代の私たちにとっての旅や観光は、昔に比べればもっと気軽な、楽しみのひとつにもなっています。

「観光」という言葉には、その土地の一番すばらしいところ、つまり「光」を見るという意味があります。私たちが観光するときに期待している「光」はさまざまですが、なにより、ほかにはない風景、その地で暮らす人々が築き上げ、その地を訪れた人々が積み重ねた文化でしょう。

そして、見知らぬ土地へ出かけ、異なる文化に触れて感覚を新たにしたいという欲求は、どんなに知られた名所旧跡へ行くときにも働いていて、私たちのまなざしを発見に導きます。日常を離れた旅先で、初めてのものに触れるときのわくわくする感じは、すばらしい美術作品と出会ったときの気持ちと、通じるところもあります。

この展覧会では、和歌山を描いた作品を中心に「美術で観光する」とこと、「美術を観光する」という二つのアプローチによって、幅広い作品を紹介します。名所図会など、旅心をさそう資料から、大型の美術作品まで、当館のコレクションを中心に約150点をご覧頂きます。



掲載用画像については
広報担当に
お問合せ下さい。

※文字のせ、トリミング等は
ご遠慮ください。



1. 坂井芳泉
《明光浦雑賀祭之図》
1929 (昭和4)



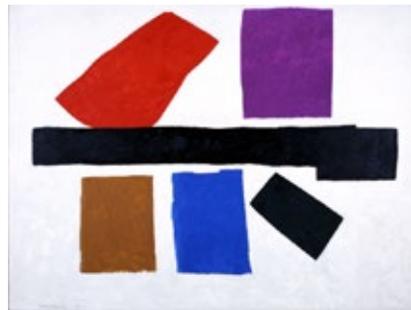
2



3



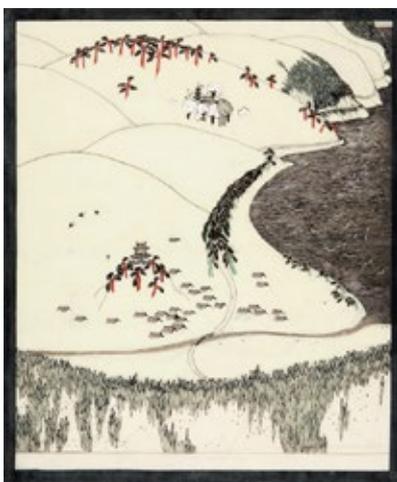
4



5



6



7



8

2. 稗田 一穂 《幻想那智》1979 (昭和 54)
3. 前田 藤四郎 《『新日本百景』35 白濱 (和歌山縣)》1940 (昭和15)
4. 石井柏亭 《滞船》1913 (大正 2)
5. 村井 正誠 《紀州》1993 (平成 5)
6. 川端龍子 《芭蕉翁》1923 (大正12)
7. 田中恭吉 《和歌山風景》1914 (大正 3) 頃
8. ロジャーアックリング 《潮岬》1996 (平成 8)

開催概要

- 会場 和歌山県立近代美術館 2階展示室
 会期 2014年11月1日(土)～12月7日(日)
 開館時間 9時30分～17時(入場は16時30分まで)
 休館日 月曜日(ただし11月3日、11月24日は開館、11月4日、11月25日は休館)
 観覧料 一般510(410)円、大学生300(250)円()内は20名以上の団体料金
 *高校生以下、65歳以上、障害者、県内に在学中の外国人留学生は無料、毎月第4土曜日は「紀陽文化財団の日」として大学生無料

関連事業

フロア・レクチャー (学芸員による展示解説)

11月2日(日)、11月16日(日)、11月30日(日) 14:00より 展示室にて

同時開催

コレクション展 2014-秋 特集展示 没後50年 野長瀬晩花

【会期】9月13日(土)～12月7日(日)

【会場】1階展示室

和歌山県立近代美術館

学芸担当：植野比佐見 広報担当：秋丸

〒640-8137 和歌山市吹上 1-4-14

TEL 073-436-8690 (代表)

FAX 073-436-1337

E-MAIL moma_w@future.ocn.ne.jp

WEB <http://www.momaw.jp/>